

月報 白樺

ALPINE CLUB / WHITEBIRCH NAGANO

2月の活動予定

2月5日(火) 第一例会
2月19日(火) 第二例会

2月16・17日(土・日) 金時山・箱根山・天城山
道の駅1泊
CL…

3月の活動予定

3月5日(火) 第一例会
3月19日(火) 第二例会

3月3日(日) 雪山交流会

3月23日(土)or24日(日) 鍋倉山
CL…

3月30日(土)or31日(日) 角田山

3・4月の活動報告

12月29日(日) 黒姫山
参加者:



2018年12月29日黒姫山登山に参加させて頂きました。大寒波の影響で雪の舞う中の初雪山登山。誰も踏み入れてない林道をラッセルしながらのスタート。膝下まで積もった雪を掻き分けながら進めて行きます。ラッセルしてみましたがなかなかハードでした☹️登山道からは更に雪が増え股下までの積雪。また私が先頭になりラッセル



し始めたのですが、糠に釘とは正にこの事でした。前に進めず脚も上がらない。とりあえず泳いでみたのですが、進めず…。

さん交代してもらい、ストックを使い雪を掻きな

がら進みます。流石ホワイトバーチ。更に進めて行きましたが、タイムオーバー。開けた平な場所でツェルト設置講習し、軽食タイム☺️下山となりました。初雪山登山でした。不安ばかりでしたが、さん始め、さん、さん、さん、さんのお陰で楽しく勉強させて頂きました☺️平成最後の登山🏔️良い思い出ありがとうございました。そして、来年も宜しく願い致します☺️()

ループ橋下 5:00=登山口 6:30
中腹 11:55 ツェルト設置講習、軽食
12時 10分下山 13時 30分駐車場

1月12日(土) 四阿山

参加者:

天気:晴れ

あずまや高原ホテル手前の登山者専用駐車場に駐車。5台程の駐車はあるが、スペースに余裕あり。ホテル横から四阿高原ルートで山頂を目指す。ルートは明確でしばらく赤松の混じる樹林帯を進む。さらに進むと牧場に出る。柵沿いに進むとカンバの樹林帯に入る。ルート沿いに石造りの小さな社が祭られている。高度を上げてくると樅の木が目立ち始める。足元は、積雪が少なく、風に雪が飛ばされたのか、岩が露出している箇所が結構ある。下山してきた彼に両先輩方が諸々聴きとっていると、根子岳方面からの登山はパトロールが来て、立入らないように言われたとの事。先行者は6人ほどらしい。根子岳の分岐まで来れば山頂はすぐ。山頂は多少風は強く寒いですが、展望は最高。頸城山塊から北アルプス乗鞍岳まで一望。浅間方面には滝雲か。冬の四阿山に登って見たかったので大満足。それにしてもさんの登りはハイペースでついていけませんでした。()



駐車場(7:30 発) 里宮分岐(9:20) 中四阿コース(10:45) 根子岳分岐(11:10) 山頂(11:35) 根子岳分岐(12:35) 駐車場(14:20 着)

ご参加されました皆様、お疲れ様でした。

()

1/19 長野 1:40—赤岳山荘 3:52—行者小屋 7:02—南峰リッジ
取付き 9:00—赤岳山頂 13:00—行者小屋 14:15

1/20 行者小屋 7:00—(講習会)—赤岳山荘 12:40—長野 16:40

1月19・20日(土・日) 赤岳、ウインターミーティング

1月19日;赤岳南峰リッジ

天気 晴れ

1月20日;ウインターミーティング

天気 雪

参加者;

ウインターミーティング前に南峰リッジで赤岳へ行きました。寝不足のためか朝は脚が重く、寝ぼけながら行者小屋までが長く感じました。

阿弥陀岳が朝日を浴び、輝き始めたころ準備して行者小屋を出発!

文三郎道の途中から取りつきへ行く。

天気もよく風も予報より強くないが、日影で陽が当たらないため兎に角寒い。

CLにいきなりリードを任せられ、とつとと登り始める。

登る斜面自体は大したことないのですが、二本のロープでそれぞれ二人を上げるのに慣れていなく苦勞しました。

まだまだ練習が足りません。

岩での支点も何度かCLにダメ出しをくらいながらも何とか山頂へ!

素晴らしい眺めで、富士山もよく見えました。

山頂で記念撮影をお願いした方も偶然にもウインターミーティングの参加の方でした。

夜はウインターミーティングの親睦会と翌日は各般に分かれての講習会。

私は初心者対象の氷雪技術研修に参加し、雪上歩行、アイゼンワークの練習とピッケルの説明がありました。

充実した内容でしたが、今回のウインターミーティングが最後らしいとの話もあり残念です。

来年も何らかの形で開催されると嬉しいのですが…

1月2日(水) 2019 冬合宿 戸隠山

A班…CL

B班…CL

今年初登山の冬合宿。A班テント泊の3人、B班日帰り5人の計8人。奥社Pから出発前、CLのさんから「今回A班の使命は登頂。明日は天気悪い予報なので、出来るだけ今日中に頂上踏みたい。B班はルート工作お願いします」と熱く決意の言葉。気持ちは昂る。今回B班は、荷分けも手伝って下さり、さんはテントとロープも担いでくれている。私も軽量化が大事と冬シュラフを止め、夏シュラフとホッカイロ5個持参。標高も低いし、1晩寝なくても大丈夫。頑張る！



20分で随神門着。年末年始に雪が降り、ちょうどよい積雪で歩き易い。奥社着7:10。ワカンを着け、急斜面に取り付く。昨日のかトレースが付いていて雪質も良く、グイグイ進む。風も無く雪がチラチラ舞ったり、時折青空が見えたりする登山日和。五十間長屋に予定通り8:50着。小野さんからのホットミルクコーヒーが美味しかった！

「左側斜面気を付けてね！」と声を掛けて神保敦さん早々にラッセル始める。百間長屋9:05着。ここから先が雪崩の巣の所。雪崩の後が広々とあり、眺めていると上から、風と共に雪がザーッと降りかかる。通過する上部に割れ目も見える。神保敦さん、怯む事もなくラッセル開始。神保信さんや皆がじっと見守る中、腰近くある雪を果敢に進んで行く。無事に渡った。全員無事通過。9:35西窟着。B班がハーネス、アイゼンを着けて出発後A班テント設営。岩陰で無風かと思いきや風が巻いて吹き付けて来る。外張りのスカートに雪を被せて、今夜の宿完成。荷物をデポして、B班を追う。

胸突き岩取り付きで追いついたが、ここまでのB班のルート工作が見事で、足を置く所が立派な段になっている。先頭小野さんでラッセルしたそうで、雪の量も程よく、しまっていてとても歩き易かったと言っておられたが、皆さんで踏み固めた跡、最後尾の神保信さんが私たちの為にしっかり整えられたと心遣いに胸が熱くなった。取り付きでは、既に神保信さんがスタンディングアックスビレーの準備を整え、小野さんがトップで登り始める所だった。小野さんがクサリを雪から取り出し、順調にフィックスロープを張り、順番に登る。楽しい！自然と笑みがこぼれる。上に出る。気分爽快！神保敦さんがカメラを構えていて、一人一人をパチリ！皆笑顔！！

蟻ノ塔渡着11:50。B班はどこまで一緒に行動してくれるか気になる。小野さんが、タイムリミット1:30にすると決める。良かった！皆で渡れる。

核心部。ここで、さんが、小野さんから「ここから先は、託した！」と言われて「それでスイッチが入った」そうだ。神保敦

さんから確保するように言われ、真剣になる。さんからロープが足りなくなったら届けるようにと、ザックにロープを入れる。「ヒマラヤの錬成だから」とのお言葉に感謝しつつ、ヒマラヤの重みを肝に銘じる。さんが、蟻の塔渡から消えてからの時間が長く感じる。さんが、手前に、懸垂下降のロープを張ったと言い、さんが見える所にいるはずだ。

手際が良い。確保しているロープもしばらく動かなかったが、少しずつ動き始めた。ようやく、さん、上に出て姿が見えた。ロープも足りた。ビレー解除の音が大きく聞こえて驚いた。ロープを留め、プルージックで行く。またがったりして、巻き道に下る。トラバースの所で、踏み跡を数歩進んだ後、一步出すと、ズズズズ〜と足の付け根まで沈んで行く。抜け出せない。次も沈む。右側の急斜面を見ると、恐ろしく急に感じ、ここで雪崩を起こしてはいけないと思う。一步進むのが中々出来ない。後で神保敦さんに話したら、「地獄に落ちていくようだった」と話された。あのロープが動かなかった時、鎖を探しながら、地獄に落ちていくような気持と戦っていたのだ。「奇跡的に上にあがる道が見つけられた」そうだが、それは謙遜で、さんの実力に改めて尊敬。上に出てロープを渡し、さんの持っていたロープをザックに入れる。ここから先も、さんがフィックスロープを張ってくれて、安心して渡る事が出来た。着いた所で、八方睨みまで先に進んでおくようにとの事で、さんと出発。少し行くと「横ちゃん、みんなも来てる！」と、さんの明るい声！時間

おしているのに一緒に登頂してくれるんだ！と心ウキウキして来た。あつと言う間に鎖場になり、岩を越えると八方睨みに到着！13:50。バンザ〜イ！

今回のミッションクリア〜！しかもB班も一緒に！

本当に嬉しかった。下りは、懸垂下降を2回やり、西窟でテントを撤収して、まさかの、登頂、日帰りとなった。

B班の荷揚げと、ルート工作、そして、CLさんの熱い思いがあったから実現したと思う。

合宿とは、このような山行をいうんだなと深く感動した。

下りて奥社の参道を歩いていた時、神保信さんが「アツ星！」と言ったので見上げると、でっかい星が美しく輝いていた。ホワイトバーチが盛んだった頃の冬合宿戸隠で7つの星という文を読んだことがあった。さんが、下っている時に、今回は8つの星だなと思ったと話された。8つの星！

素晴らしい冬合宿だった。有難うございました。（ ）



1/2 (水) ループ橋 5:00=奥社 P5:40/6:20=随神門 6:40=奥社 7:10/7:30=五十間長屋 8:50=百間長屋 9:05=西窟 (テント設営) 9:35/10:40=胸突き岩 11:10/11:50=蟻ノ塔渡 11:54=八方睨 13:50/14:00=蟻ノ塔渡 14:52=胸突き岩=西窟 (テント撤収) 15:55/16:30=奥社 17:20=奥社 P17:50